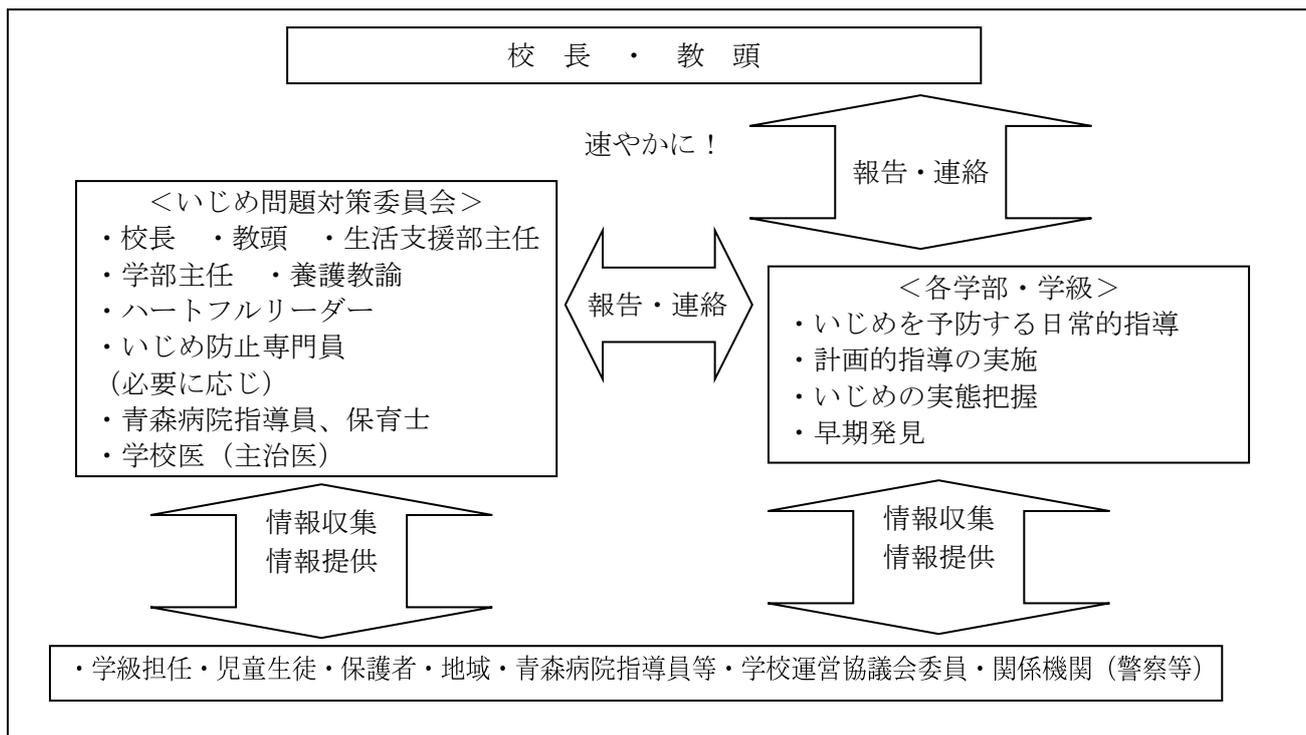


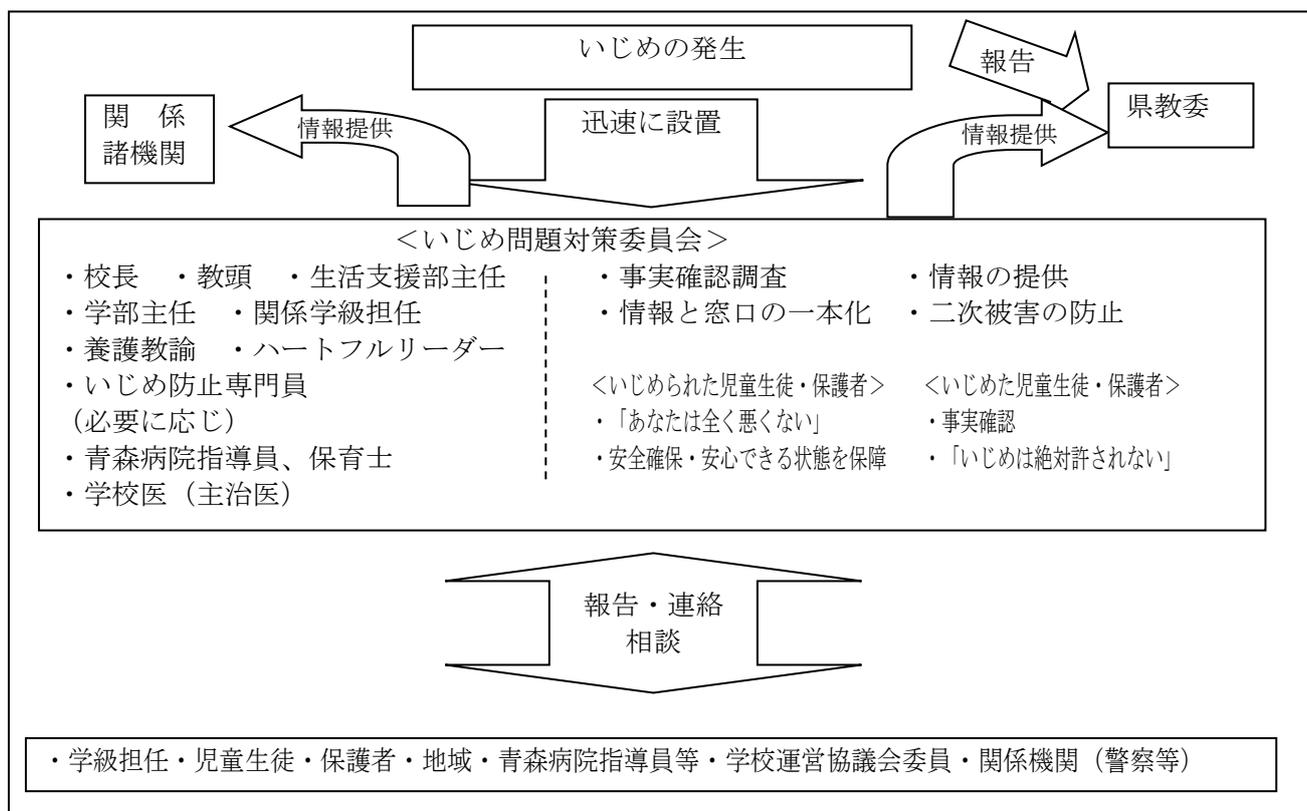
～ 学校いじめ防止基本方針 資料 ～

青森県立浪岡養護学校

資料 1 - 1 =いじめ防止体制（平常時）=



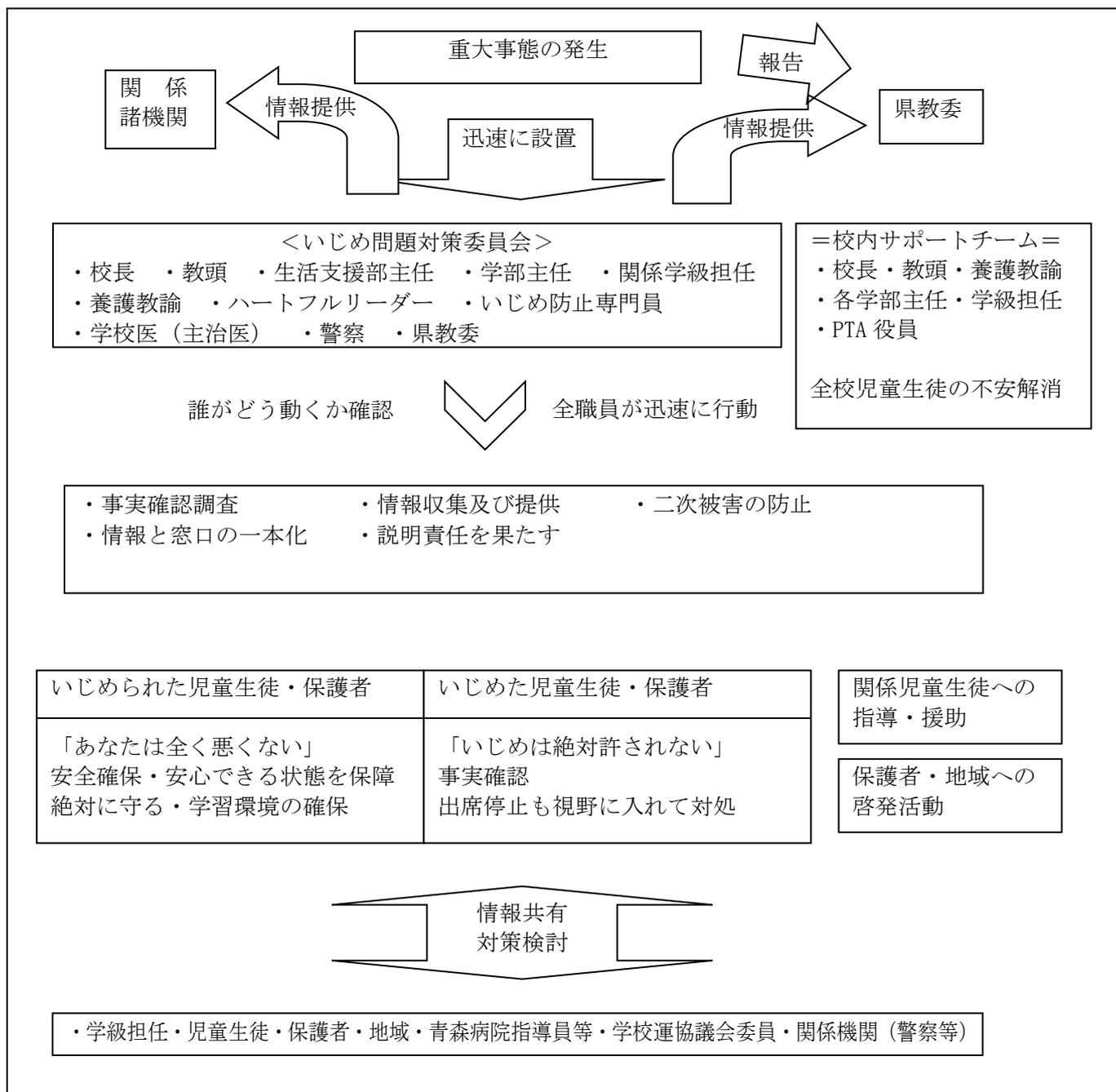
資料 1 - 2 =いじめ防止体制（いじめ発生時）=



〈いじめへの対応後〉

- ・いじめが解消した場合も、継続した情報交換、支援を行う。
- ・事後観察と支援が必要な時は、継続して対応する。
- ・学校評価において取り組みを分析し、改善が必要な点は改善する。

資料 1-3 いじめ防止体制（重大事態発生時）



- ・報道機関への対応は、教育委員会と連携して行う。
- ・関係機関と連携しつつ、事後観察し支援を継続する。
- ・学校評価において取り組みを分析し、改善が必要な点は改善する。

資料 2

1 いじめられている児童生徒のサイン

いじめられている児童生徒は自分から言い出せないことが多い。多くの教員の目で学校教育活動全体を通じて児童生徒を観察し、小さなサインを見逃さないようにする。

| 場 面 | サ イ ン |
|-------------------|---|
| 登校時 朝の会 SHR | 遅刻、欠席が増える。その理由を明確に言わない。 教員と視線が合わず、うつむいている。 体調不良を訴える。 提出物を忘れたり、期限に遅れたりする。 担任が教室に入室後、遅れて入室してくる。 |
| 授業中 | 保健室、トイレに行くようになる。 教材等の忘れ物が目立つ。 机周りが散乱している。 決められた座席と異なる席に着いている。 教科書、ノートに汚れがある。 突然個人名が出される。 |
| 休み時間等 | 弁当にいたずらをされる。 昼食を教室の自分の席で食べない。 用のない場所にいることが多い。 ふざけ合っているが表情がさえない。 衣服が汚れている。 一人で清掃している。 |
| 放課後等 | 慌てて下校する。または、用もないのに学校に残っている。 持ち物を探していたり持ち物を隠して見せないようにしたりする。 一人で部活動の準備、片付けをしている。 |

2 いじめている児童生徒のサイン

いじめている児童生徒がいることに気が付いたら、積極的に児童生徒の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

| サ イ ン |
|---|
| 教室で、仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。 ある児童生徒にだけ、周囲が異常に気を遣っている。 教員が近づくと、不自然に分散したりする。 自己中心的な行動が目立ち、ボスの存在の児童生徒がいる。 |

資料 3

1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教員が教室にいる時間を増やしたり、休間に廊下を通る際に注意を払ったりするなど、サインを見逃さないようにする。

| 場 面 | サ イ ン |
|-------|---|
| 休み時間等 | 相手を馬鹿にするようなあだ名が聞こえる。 席替えなどで近くの席になることを嫌がる。 何か起こると特定の生徒の名前が出る。 筆記用具の貸し借りが多い。 |
| 放課後等 | 壁等にいたずら、落書きがある。 机や椅子、教材等が乱雑になっている。 |

2 家庭でのサイン

家庭でも多くのサインを出している。児童生徒の動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう保護者に伝えていく。

| 種 類 | サ イ ン |
|--------|---|
| 人間関係等 | 学校や友人のことを話さなくなる。 友人やクラスの不平・不満を口にすることが多くなる。 朝、起きてこなかったり、学校に行きたくないと言ったりする。 電話に出たがらなかったり、友人からの誘いを断ったりする。 受信したメールをこそこそ見たり、電話におびえたりする。 不審な電話やメールがあったりする。 遊ぶ友達が急に変わる。 部屋に閉じこもったり、家から出なくなったりする。 |
| 体調・身体等 | 理由のはっきりしない衣服の汚れがある。 理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある。 登校時刻になると体調不良を訴える。 食欲不振・不眠を訴える。 |
| 学習面等 | 学習意欲・時間が減る。 成績が下がる。 集中力・持続力が低下する。 |
| その他 | 持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする。 自転車がよくパンクする。 家庭の品物、金銭がなくなる。 大きな額の金銭を欲しがる。 |

資料4

いじめの構造と動機、態様

1 いじめの構造

いじめは、「いじめられる児童生徒」「いじめる児童生徒」だけではなく、「観衆」「傍観者」などの児童生徒が周囲にいる場合が多い。周囲の児童生徒のとらえ方により、抑止作用になったり促進作用になったりする。

2 いじめの動機

以下のものなどが考えられる。（主に東京都立研究所の要約引用）

- ・けんか
- ・嫉妬心（相手をねたみ、引きずり下ろそうとする）
- ・支配欲（相手を思いどおりに支配しようとする）
- ・愉快犯（遊び感覚で愉快的な気持ちを味わおうとする）
- ・同調性（強いものに追従する、数の多い側に入っていたい）
- ・嫌悪感（感覚的に相手を遠ざけたい）
- ・反発・報復（相手の言動に対して反発・報復したい）
- ・欲求不満（いらいらを晴らしたい）

3 いじめの態様

以下のものなどが考えられる。

- ・悪口を言う・あざける
- ・落書き・物壊し
- ・集団での無視
- ・陰口
- ・避ける
- ・ぶつかる・小突く
- ・命令・脅し
- ・性的辱め
- ・部活中のいじめ
- ・メール等による誹謗中傷
- ・噂流し
- ・授業中のからかい
- ・仲間はずれ
- ・嫌がらせ
- ・暴力
- ・ゆすり・たかり
- ・使い走り